

雜 錄

大分縣保育會總會第拾壹回

總會概況

- 一、期日 昭和八年十一月十五日、十六日
- 二、會所 杵築町立杵築幼稚園
- 三、開會式
開會の辭、國歌合唱、會長挨拶、町長挨拶、會務報告
- 四、表彰式
開式の辭、表彰、會長告辭、來賓祝辭、受彰者答辭
十一ヶ年勤續 成蹊幼稚園保姆 吉原 ヲスエ
十ヶ年勤續 前別府幼稚園保姆 安 部 貞代
保育功績の廉により 四杵幼稚園保姆
- 五、協議題
(1) 非常時に於ける保育方法如何 大分幼稚園
(2) 保姆の待遇改善に就て 別府市幼稚園外二題
- 六、談話題
(1) 描き方の初歩指導の狀況承りたし

北 山 ハ ッ

杵築幼稚園

(2) 異父母を持つ園児に對する注意承り
たし

明 照 幼 稚 園

(3) 園外保育の狀況承りたし

佐 伯 幼 稚 園

(4) 保姆より園長への希望承りたし

成 蹊 幼 稚 園

外一〇題

七、研究發表

特殊なる惡癖を矯正したる實例

杵築幼稚園保姆 升 永 タ ガ

看護日誌に現れたる幼児への注意事項

大分幼稚園保姆 坂 卷 八 千 代

八、學藝會

舞踊、杵築民謡、ピアノ獨奏、手工等十五回及劇、こぶ

こり爺さん一回

園児の發表多く其他小學生女學生の有志參加して快味深

かりき

九、保育參觀

第二日午前九時より實地の參觀をなし併せて批評會を開

催す。

十、先覺者の展墓

樞密顧問官陸軍大將河合操閣下の令兄なる河合精一郎先生は杵築町出身にして資性濃厚學德共に秀で我が教育界

眺好き慈眼山上恩師の墓へ詣で香華を捧けて追弔の微意を表す。

一一、参加幼稚園

種別 園數 出席數

公立 一五 五六名

私立 一七 三五名

一三、參列者

安田町長、松村大佐、河野中學校長、秋吉圖書館長、高

田縣教員會長、其他教育家學事關係者等六十名

一三、役員

會長 大分縣學務部長 堀 五之介

副會長 大分幼稚園長 立花 一雄

幹事 數 名

に又地方自治に於て稀なる先覺者にして其功績も不尠其筋の表彰にも數度光榮を荷ひ令名高かりき、かつて明治二十年杵築小學校長として在職中先生の主唱により十一月十六日を以て町立杵築幼稚園を開園し幼兒教育に従事せらる之れ縣下幼稚園教育の嚆矢にして少壯有爲の先生二十四歳にして速見郡視學となるや日出龜川別府豊岡の各町村に開園して爲斯道少からざる犠牲を拂ひ當時夫人たる子わずかに十八歳代用保姆たらしめ乳兒を背にしながら二、三里の遠距離を通勤して保育をなす地方人士之れに贊同して其緒につき茲に於て私費を投じてオールガン購入のため上阪せしめ夫妻共に専ら研究怠らざるのみならず斯道の啓發に努力し縣下幼兒教育の基礎を築かる爾來先生は教育行政より進んで中等教育に盡瘁するところ多年退職後は地方自治の要職にあること十數年なりき雖幼兒教育の爲に多大に盡力せられ一同其德望を敬慕せしに不幸去る二月急逝せらる

茲に於て生前の御功績を偲びては感謝の折柄最も思出深き杵築園にしかも開園記念日に本會の總會開催も淺からざる因縁なれば層一層先生の徳をたゞへ總會に諮り展墓をなすことに議決す未亡人は席上にありて感激し謝辭を述るご共に當時の苦心談を語り深く感動を與へられ散會後親しく夫人の案内によりて會員代表五名は數哩距つた